

施工例

スレートポリウレア断熱FR工法
折半屋根ポリウレア断熱FR工法

 POLYUREA GLOBAL



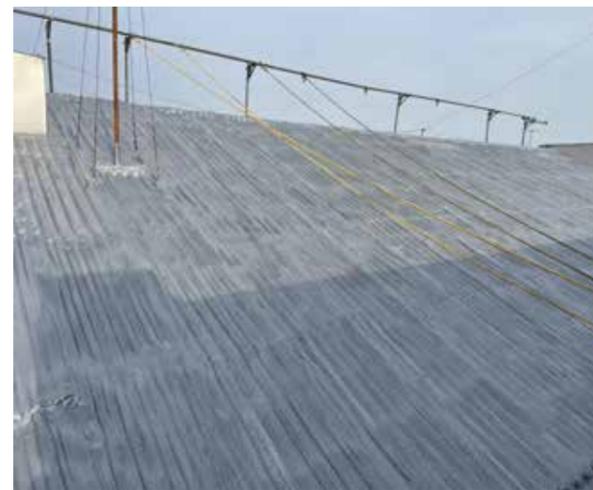
①下地処理後



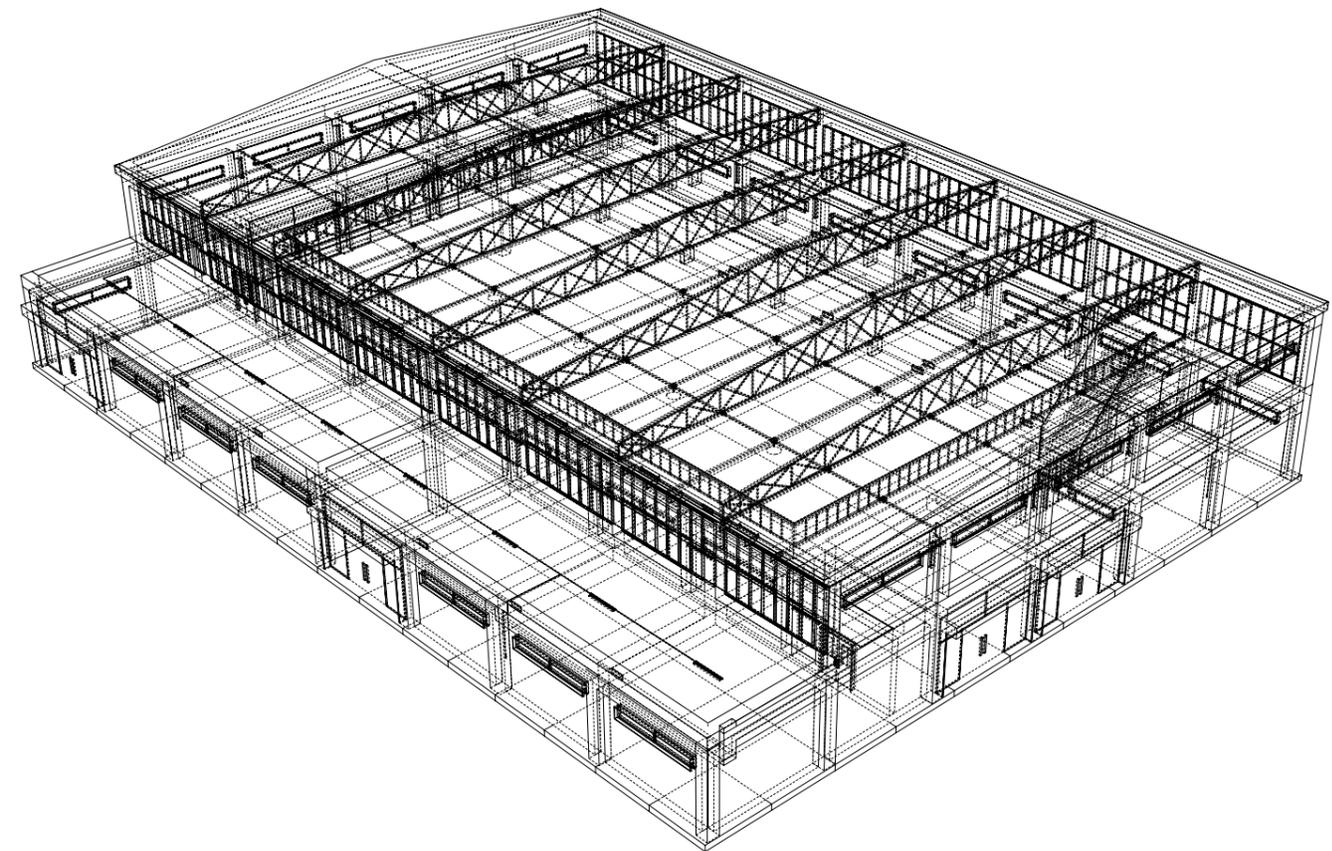
②硬質発砲ウレタン吹付け



③超速硬化ポリウレア吹付け



④施工完了



お問い合わせ先

 菱洋株式会社

〒107-0052
東京都港区赤坂 3-9-1 八洲貿易ビル 9F
TEL 03-3568-3670
FAX 03-3568-3672
URL <http://www.ryo-yo.co.jp>



菱洋株式会社

Roof repair to revive

断熱・遮熱

硬質発砲ウレタンフォームを吹付けることにより、熱伝導率が各段に下がり、熱抵抗値がスレート波板単体より、**約 45 倍向上**します。

また、シームレスな防水層を形成し気密性が高く、断熱・遮熱効果により空調効率を高め、省エネ効果にも繋がります。

工期短縮

ポリウレアは超速硬化スプレー塗布により、**1 日で数百㎡を施工**する事が可能です。

大掛かりな足場工事も必要無く、作業は屋根の上のみになるので、**通常の工場稼働時も工事が可能**になります。

低コスト

2004 年以前のスレート材にはアスベストが含まれている為、多額の産廃費用が掛かってしまいます。既存葺き替え工事では大型クレーン車・足場費用など工事費も大きくなります。

吹付け工事は、**特殊車両から 90 m のホース**が伸びる為、屋根の上でも楽にアクセス出来ます。

また、小型専用機を屋根の上に据付けし、作業を行う事も可能です。



防食・耐塩害

金属屋根・スレート屋根は、塩害・紫外線の影響による劣化が原因の雨漏れが、多く見られます。ポリウレアは、防水性はもちろんのこと、激しい摩耗、塩害による腐食、熱影響、衝撃による割れなど様々な劣化要因が複合して起きる環境下において特性を発揮し、長期間基材を保護し続けます。また、当工法はカバー工法の **5kg/㎡より軽量の 3kg/㎡**に抑える事により、建物への影響を最小限にする事が可能です。

耐衝撃

ポリウレアは、非常に高い接着力を保持し、シームレスな防水層により、強風・台風にも影響されない屋根面を形成します。

また、防爆でも使用される高強度・超速硬化により、**吹付け後数分で歩行可能**になり、工事中も落下のリスクを最小限に抑える事が出来ます。

スレートポリウレア断熱FR工法 折半屋根ポリウレア断熱FR工法

工程	概要	製品名称	備考
1	下地処理	堆積物・苔等の撤去、清掃	※ 1
2	硬質発砲ウレタン	HR480NSG-L	※ 2 断熱厚平均 15mm
3	超速硬化ポリウレア	PG430	※ 3 膜厚平均 2mm

※ 1 下地の状態により、ボルトカット・穴補修等の別途工事を行う場合があります。

※ 2 硬質発砲ウレタンは、他材料選択も可能です。

※ 3 その他材料（別途カタログ記載）・トップコート塗布の選択可能です。